

(別紙様式1)

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	山県市立いわ桜小学校		
実 施 期 間	平成26年10月25日(土)		
実 施 概 要	① 親子おにぎり弁当作り ② クリーン活動(各地域の清掃活動) ③ 授業参観 ④ ふるさと祭り(地域講師の指導を受けながら作品作りを行う。)		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	35 人	計 55 人
	地 域 関 係 者	20 人	
実 施 状 況	① 食育の一環として、親子で弁当(おにぎり)を作り、昼食時に家族といっしょに食事を楽しんだ。 ② 公民館や通学路等、日頃世話になっている施設等の清掃を保護者とともに行った。 ③ 1時間の授業公開を行った。 ④ ふるさと祭りとして、地域講師から指導を受けながらグループに分かれ、以下の作品作りを行った。 A トールペイント B 木工クラフト C 水墨画 D 押し花 この活動は、学校と公民館との共催によるものである。		
成果及び課題	・親子でいっしょに弁当を作り、食するという取組は、親子の語らいの時間が増え、楽しいひとときとなった。低学年であっても何らかの作業を親と一緒に行うことができた。 ・各地区の清掃を行うことで、それぞれの地域に対する愛着を深めることになるだけでなく、ボランティアに対する意識を高めることにもつながった。ほとんどの家庭が参加していただいている。 ・ふるさと祭りは、学校の授業では取り扱わない内容であり、子どもたちの興味・関心が高い。保護者とともに作品作りに取り組み、できあがったときの達成感を楽しむことができた。児童数の減少に伴い、講座数も6つから4つに減ったが、問題はなかった。両親ともに参加する家庭もあった。		